

令和6年度  
新潟大学工学部 総合型選抜 入学試験問題

小論文

(知能情報システムプログラム)

注意事項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題は、全部で3ページである。(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は申し出ること。  
問題冊子の中に下書き用紙が1枚入っている。また、別に解答用紙が1枚ある。
- 3 志望する主専攻プログラム名を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 4 受験番号を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 5 解答時間は、60分である。
- 6 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の文章は「やばいデジタル “現実” が飲み込まれる日 (NHK スペシャル取材班著, 講談社, 2020年)」からの抜粋である。文章を読み, 続く設問に答えよ。

著作権処理の関係上、公開しておりません。

著作権処理の関係上、公開しておりません。

(出典) やばいデジタル “現実” が飲み込まれる日 (NHK スペシャル取材班著, 講談社, 2020年)

\* 出典の図3-1を省略した。

## 設問

- (1) まず実験チームは X さんの位置情報（日時、緯度、経度、高度が数分から数十分の間隔で記録される）をもとに調べた結果、X さんが「大阪市西淀川区にある賃貸マンションの 3 階に住む、年収 200 万円、一人暮らしのバー経営者」であることを推測したという。位置情報が具体的にどのようなものであり、そこからどのような調査と分析を行ってこの推測に至ったと考えられるか。300 字以内で述べよ。
  
- (2) グーグルのサービスの利用履歴あるいはそれらをもとにして作られるデジタルツインは、今後どのような用途に使われていくだろうか。自身の考えを 300 字以内で述べよ。

令和6年度総合型選抜 小論文

工学部工学科知能情報システムプログラム

【出題意図】

設問(1)はデータサイエンティスト的な思考(データをどう分析し、有益な結論を得るか)ができるかを見る。位置情報とはどういうものを正しく把握し、それをもとにどのような情報が得られ、どういうことが言えるかをきちんと推論できていればよい。論理的思考および想像力を見る。

設問(2)はインターネットの利用履歴という個人データの利用に関する知識・理解および想像力・発想力を見る。